

自動車

トヨタは社会的責任を果たせ!



罪状その一 ベアゼロ(賃上げなし)の罪

莫大な利益をあげながら、02年と03年春闘でトヨタ自動車はベアゼロを強行。04年春闘では、トヨタは1兆4000億円の経常利益をあげ、8兆5224億円の内部留保がある(03年3月連結決算)のだからベアゼロなどとてもない。この巨額な内部留保を全従業員(26万4096人)で割ると、1人当たり3227万円となり、月1万円(ボーナス6月含め年間18万円)の賃上げならば、内部留保のわずか0.56%の取り崩しで可能だ。

トヨタ自動車は、日本で最大の利益をあげ、日本経団連の会長を送り出しているトップ企業。しかし、先頭を切ってベアゼロ(賃上げなし)を強行し景気悪化を一層深刻化させるなど、社会的悪影響を与え続けています。トヨタの数々の罪状を許さず、大企業は社会的責任を果たせ!の声をあげましょう。

内部留保8兆5千億円の0.56%
取り崩しで月1万円の賃上げ可能

罪状その二 不払い残業の罪

技術開発部門で残業した社員に時間外賃金を支給しない不払い残業(サービス残業)をしていたとして03年1月、豊田労働基準監督署が是正勧告を出した。2000年にもサービス部門の社員の不払い残業について是正勧告を受けている。

罪状その三 所得隠しの罪

名古屋国税局は、トヨタに02年3月までの2年間で約50億円の申告もれを指摘し、このうち10億円前後は海外子会社を支援するための「利益移し」であり、意図的な所得隠しとして重加算税を含め20億円を追徴課税した。

トヨタの罪状四か条

罪状その四

自動車整備士検定試験制度破壊の罪

国家資格である1級小型自動車整備士技能検定の試験問題がトヨタから同社系ディーラーに漏れいついたことが昨年12月に発覚。国民の生命の危険に結びつく不正に手を染める。

日本国家公務員労働組合連合会(国公労連)

〒105-0003 東京都港区西新橋1-17-14リパティ14 TEL03-3502-6363 FAX03-3502-6362

憲法を暮らしと行政に生かそう!

【ホームページ】 <http://www.kokko-net.org/kokkororen/>

【Eメール】 mail@kokko.or.jp